



トークセッション

データベース的動物は 政治的動物になれるか

ゲスト

東浩紀氏



詳細・申込



モデレーター

東京工業大学
リーダーシップ教育院/
リベラルアーツ研究教育院
西田亮介准教授



開催 2019年 **12**月 **12**日(木) 17:30-19:00

場所 東京工業大学 大岡山キャンパス 三島ホール (石川台7号館(ELSI-1)1階)
※東急目黒線・大井町線「大岡山」駅から徒歩約10分

参加費 無料 (事前申込制。定員100名)

対象 本学学生・教職員、一般

*This event will be held in Japanese.

GUEST SPEAKER - HIROKI AZUMA



東 浩紀氏

1971年生まれ。哲学者・作家。専門は現代思想、表象文化論、情報社会論。株式会社ゲンロン前代表、同社で批評誌『ゲンロン』を刊行。

著書に『存在論的、郵便的』（新潮社、第21回サントリー学芸賞）、『動物化するポストモダン』（講談社現代新書）、『クォンタム・ファミリーズ』（新潮社、第23回三島由紀夫賞）、『ゲンロン0 観光客の哲学』（ゲンロン、第71回毎日出版文化賞 人文・社会部門）、『ゆるく考える』（河出書房新社）、『テーマパーク化する地球』（ゲンロン）など多数。

MODERATOR - RYOSUKE NISHIDA

西田亮介准教授

東京工業大学

リーダーシップ教育院/リベラルアーツ研究教育院

1983年京都生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。同大学院政策・メディア研究科修士課程修了。同後期博士課程単位取得退学。2014年に慶應義塾大学から、博士（政策・メディア）取得。同助教、中小機構経営支援情報センターリサーチャー、立命館大大学院特別招聘准教授等を経て、2015年9月に東京工業大学着任。専門は社会学と公共政策学。『情報武装する政治』（KADOKAWA）、『政治はなぜわかりにくいのか』（春秋社）、『メディアと自民党』（角川書店）等、著書多数。

